「トップバリュ グリーンアイ」

「環境負荷の軽減」を目指しパネルでの制作を無くしFSC認証紙を使用したポスターにて製作を行っております。
FSC® C163458

トップバリュ グリーンアイの歩み

1993年

グリーンアイ商品の開発に着手。化学合成農薬や、化学肥料をできるだけ使わず栽培した農産物を中心とした商品からスタート。

1997年

水産、畜産、デイリー、グロサリーでの基準を制定(初版グリーンアイ基準)。「グリーンアイ」ブランドで**「タスマニアビーフ」「純輝鶏」**スタート。

TASMANIA BEEF AUG 74

国産 純輝鶏

2000年

新生「トップバリュ」誕生に際し、トップバリュをアンブレラ・ブランドとするサブブランド**「トップバリュ グリーンアイ」**となる。
国内初の有機認証を野菜、冷凍野菜で取得。

2002年

「グリーンアイうなぎ」スタート。

2007年

「トップバリュ グリーンアイ」の生産者を募集する新聞広告掲載。

2008年

国内初の「カーボンフットプリント」表示をパッケージで展開。

2014年

「トップバリュ グリーンアイオーガニック」シリーズのスタート。有機加工食品58品目を加えた計120品目を新たに発売。
アジアの小売り初ASC認証取得商品「生アトランティックサーモン」発売。

2016年

「トップバリュ グリーンアイ」を3つのシリーズに刷新。リブランディングを実施。「フリーフロム」を発売。

2017年

日本初「MSC認証びんちょうまぐろ」スタート。

2019年

オーガニック生産者とイオンをつなぐプラットフォーム**「イオンオーガニックアライアンス(AEON Organic Alliance)」**始動。

2022年

「トップバリュ グリーンアイ フリーフロム」をメインブランドトップバリュへ移管。

綾町との取り組みスタート

2023年

誕生30周年。
環境配慮商品のトップランナーとなる**"環境に突き抜けたブランド"**へ加速すべく「トップバリュ グリーンアイオーガニック」の取り扱いを拡大。
日本初「ASC認証わかめ」スタート。
「オーガニック牛乳」スタート。

2024年

日本初 陸上養殖「オーガニックあおさのり」「オーガニックあかねそう®」スタート。

現在

「トップバリュ グリーンアイ」は、日本の食文化を次世代へと引き継ぐために様々な取り組みに挑戦しています。お客さまが豊かな自然環境で快適に暮らせる商品を提供し続けるブランドであるよう全力で努めています。

もっと安心、
もっとやさしく

トップバリュ グリーンアイ 30th ANNIVERSARY